

開発コース概要(事前調書・打合せ用)

科目名	情報基礎A				
担当教員名	連絡先		内線番号		
			メールアドレス		
対象年次	学年	1年	学期	前期	必修
開講部局	一般教養				
科目の概要	情報リテラシー、インターネット環境下のコンピュータを利用した実習				
講義を受けるための条件					
授業の目標 (到達目標) ※「～ができる」 表現で書く。	ネットワーク社会で生きて行くための情報の収集・作成の基礎を修得する				
評価の方法 [内容/配点] ※上限値:100点	出席状況・随時の小試験・随時の小レポート類・最終課題の4つをもとに、総合的に評価する。				
教科書の利用	有・無		書籍名(有の場合)		
テストの有・無	前提	有・無	事前	有・無	事後 有・無
授業形態 受講者数	(3)対面+eラーニング (4)演習				人数(約)
中心となる学習活動	(1)講義(聴講) _%、(2)共同(グループ)学習 _%、(3)個人学習 _%				
eラーニングの利用 法	(1)資料・情報提示 (2)課題の受領 (3)繰り返し学習(ドリル) (4)ディスカッション				
(1)の場合の教材	(a)講義用テキスト (c)配布資料				
TAの有・無と 業務内容、人数	有・無	人数	業務内容		

	回	月・日	タイトル	eラーニング利用
内容(予定)	1		本演習の概要とシステムログイン	
	2		SOSEKIIによる履修登録	
	3		情報倫理(1)(コンピュータウイルス等)	
	4		電子メール(1)(Seemitで学ぶ電子メールの基礎)	
	5		ワードプロセッサ(1)(フォントとレイアウト)	
	6		ペイント(イメージ画像の作成と編集)	
	7		ドロー(作図, ギャラリー利用, グループ化)	
	8		情報倫理(2)(知的所有権, ネチケット等)	
	9		プレゼンテーション(要点を得たスライド)	
	10		情報検索(検索エンジン, 文献検索)	
	11		スプレッドシート(1)(数値や式の入力)	
	12		スプレッドシート(2)(作表と関数)	
	13		情報倫理(3)(SPAM, 不正アクセス等)	
	14		OSと応用ソフトの機能(ファイル操作, 拡張子等)	
	15		ネットワーク入門(2進数, IPアドレス, DNS)	
(備考1) 既存の授業形態、 コース学習の流れなど	主として、独自に作成したオンラインのテキストや資料を用いる。必要な時は別途指示する。			
(備考2) eラーニング利用 における要望	学習教材は、原則的には、担当教員自身により作成を行うが、適宜、作図等お願いします。 教材の開講時間設定のLMSの設定の補助をお願いしたい。 複数人の教員で担当するために、同一のテキストが閲覧できるように、コースの結合を行ってほしい。			